

ふるさと考古歴史館
夏季企画展

神秘! 地中の謎を追え!



関連イベント ※無料

展示説明会

当館学芸員による展示資料の説明会。

日 時: 期間中毎週日曜日

…各回 13:30~14:00

場 所: ふるさと考古歴史館 企画展示室

申込み: ふるさと考古歴史館HPにて事前予約制
(<https://www.k-kb.or.jp/koukokan/index.html>)

各回先着10名

事前予約はこちらから



ふるさと考古歴史館イベント応募フォーム

2021.7月20日(火)▶9月12日(日)

〔開館時間〕午前9時～午後5時 〔休館日〕月曜日(休日の場合は翌平日)・12/29~1/1

〔観覧料〕無料(ただし、常設展示は、小・中学生150円、高校生以上300円)

【新型コロナウイルス感染症対策のため、ご来場の際には次の点に注意をお願い申し上げます】

- ①マスクの着用、検温並びに施設利用者カードの記入へのご協力をお願いいたします。
 - ②具合の悪い方、過去2週間以内に発熱や感冒症状で受診や服薬等した方は入館をお控えくださいようお願いいたします。
 - ③一度に入館できる人数を制限させていただきます。入館者数の状況によっては、入館までお待ちいただく場合があります。ご了承ください。
- なお、当面の間、当館の職員・スタッフがマスクを着用している場合がございますので、ご理解とご了承をお願い申し上げます。

神秘！ 地中の謎を追え！

当館には、鹿児島市で発掘された数多くの遺物が展示されています。例えば木の実を漬した「石皿」や稲の刈り取りに使った「石庖丁」など、様々なシーンで使われた“道具”が展示してあります。しかし、「どのように作られ、どのように使われていたのか」よく分からない遺物は少なくありません。今回の企画展では、そんな「よく分からない」遺物を集めてみました。地中の奥深くから見つけられた、神秘的な謎を見てみましょう！

何が分かって何が分からない？



これまで遺跡や遺物に残された様々な痕跡(こんせき)を手掛かりに、様々な「謎」が解明されてきました。しかし、まだまだ“謎”はたくさんあります！まず初めにどんなことが分かって、どんなことが分かっていないのかをご紹介します。



円盤状の物体を追え！

様々な遺跡から出土している円盤状の遺物たち！

何かを模したモノたち

船や動物！……これは人？ 何千年も前に生きていた人々は、様々なものをモチーフにしたデザインの「モノ」を製作していました。一見意味が無いように見えるデザインでも、重要な意味を持っているかもしれません。



線刻！穿孔！

石や道具に刻まれた線や孔……。いったい何を表しているのでしょうか？



まだまだあるぞ！

まだまだ興味深い“謎”はたくさん！これまでのコーナーで紹介できなかった遺物や遺構を紹介します！



どんな状態で見つかった？

遺物がどのように見つかったのか、遺構の様子を復元します！
いろいろな方向から見てみましょう！

情報交換コーナー

遺物を見て何に見えたかアンケートにお答えください！このコーナーには、アンケートで得られた皆様の意見も展示しますので、他の人にはどう見えたのか自分の意見と比べてみてください！

